

**2022年度信越連盟春季大会(リトル)**  
**JA共済杯 第56回全日本リトルリーグ野球選手権信越連盟決勝大会**  
**兼 第41回NBS長野放送旗争奪戦 要項**

1. 期 日 2022年 5月15日(日)・22日(日)・予備日 5月29日(日)  
 2. 会 場 1日目(HIOKIグランドA面・B面)・2日目(県営上田野球場)  
 3. 主 催 日本リトルリーグ野球協会 信越連盟  
 4. 特別協賛 JA共済・(株)すかいらーく  
 5. 共 催 三井物産・産経新聞・サンケイスポーツ・フジテレビジョン・NBS長野放送・NST  
 6. 後 援 長野県・新潟県・長野県教育委員会・新潟県教育委員会・長野県警察本部  
 新潟県警察本部・上田市・上田市教育委員会  
 7. 協 力 日置電機

8. 大会日程	5月15日(日)		5月22日(日)	
	大会役員集合	9:00	大会役員集合	8:00
	選手集合	-	選手集合	-
	開会式	-	試合開始	9:00
	試合開始	10:00	閉会式	15:00 (予定)

注:新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開会式は実施しません。

9. 大会役員	名誉大会会長	阿部 守一	長野県知事
	名誉大会顧問	花角 英世	新潟県知事
	大会顧問	内堀 繁利	長野県教育長
		佐野 哲郎	新潟県教育長
		小山 巖	長野県警本部長
		村田 達哉	新潟県警本部長
		土屋 陽一	上田市市長
		峯村 秀則	上田市教育長
	大会会長	外山 衆司	株式会社長野放送代表取締役社長 兼 信越連盟会長
	大会副会長	高島 裕介	NST新潟総合テレビ 取締役経営企画本部長 兼 営業事業本部本部長
	大会委員長	中平 寿文	連盟理事長
	大会副委員長	岩崎 博史	連盟副理事長
		原田 忠昭	連盟副理事長
		小林 由明	連盟副理事長
	大会委員	連盟理事	
	大会事務局	岩崎 博史	連盟事務局長
		林 信廣・矢口 正・齋藤 修	連盟事務局次長
	大会相談役	松浦 光位	リトルシニア信越連盟理事長
		横田 実	リトルシニア信越連盟事務局長
	大会審判団		
審判長	長谷川 辰彦		
副審判長	渡辺 克彦・山本 勤・本間 政実		
審判員	信越連盟審判部		
大会運営	東北信ブロック		

## 10. 組 合 せ 別紙参照

## 11. 選手登録等

- (1) 登録選手は当年1月31日前に登録・在籍し連盟・ブロックへ提出された住民票取得し、リトル年齢 10歳～12歳(2009年9月1日～2012年8月31日生まれ)の選手に限り、9名以上 25名以内とする。
- (2) 所定の登録書を、各ブロックで定めた期日迄に所属ブロック事務局へ3部提出する。  
(各ブロック事務局長 東北信 林 中南信 矢口 新潟 斎藤 )  
選手登録書の電子データを、連盟事務局及び、ブロック事務局へメールすること。  
メール送信先 岩崎 [h.iwasaki@ngn.ianis.or.jp](mailto:h.iwasaki@ngn.ianis.or.jp) 所属ブロック事務局迄
- (3) 本大会は連合チームの参加は認めない。
- (4) 同一リーグにおいてイーグル大会への重複登録を認める。(怪我等による欠場の緊急対応)  
ただし、信越連盟決勝大会(春季大会の準決勝戦・決勝戦)に参戦していない選手は、全日本選手権大会への登録はできない。
- (5) 本大会出場条件を満足するリーグは全て本大会に出場できる。

## 12. 試合規則

- (1) 信越連盟試合規則 及び 信越連盟大会特別規定による。  
注:ブロックの最終戦に投球した投手でも、自チームの第一試合に投球することができる。
- (2) 準決勝から全日本選手権信越連盟決勝大会とし14名登録で「登録選手は全員出場する」ルールを適用。選手登録は春季大会登録選手の中から選出し試合毎の変更は出来ない。
- (3) 2022年選手権大会出場リーグの選手は、決勝大会へ登録した14名の選手とする。

## 13. 連絡事項

- (1) 2022年度大会は選手権大会出場資格を有したリーグが、トーナメント形式で試合を行う。  
東北信B: 4リーグ、中南信B: 3リーグ、新潟B: 1リーグ
- (2) 閉会式は優勝、準優勝の2リーグで開催する
- (3) 雨天等による大会中止、及び試合時間を遅らせて実施する決定は、当日6時までに所定の連絡手順で行う、なお開会式は雨天等にかかわらず挙行する。
- (4) 開会式について  
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開会式は実施しません。  
優勝旗について、該当リーグの試合開始前に返還及びレプリカの授与を簡素に行う。  
集合写真の撮影時、リーグ旗・リーグプラカードを持参すること。
- (5) 宿泊を希望するリーグは、自己解決とする。
- (6) グラウンド案内図は、大会主管リーグが全リーグ及び大会役員、審判部へ後日送付する。
- (7) 優勝リーグは 文部科学大臣杯JA共済トーナメント第56回全日本選手権大会  
7月22日(金)～7月24日(日)予備日25日(月) 東京都八王子市の出場権を取得する。
- (8) 大会中の負傷疾病に対して、主催者は応急処置をするほかは一切の責任を負わない
- (9) 応援する保護者は、会場美化(ゴミの持ち帰り、タバコの吸殻の処理等)に協力すること。
- (10) 試合開始前後のグラウンド整備は、当該試合の両リーグ保護者(5名)が整備協力する。  
協力が困難な場合は大会当日朝に理事会等にて本部へ連絡すること。
- (11) 肖像権使用許諾については「日本協会及び連盟主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱について」によるものとする。
- (12) 閉会式後の後片付けは閉会式参加全チーム合同で実施する。(ご協力お願いします。)
- (13) 球場近郊にはコンビニ等が無いので、各自昼食・ドリンク等の準備をすること。